

電気電子情報工学科

進級と卒業について (3年生)

2021年度



履修要綱

大学の理念と目的

I. 共通基盤教育

共通基盤教育の授業科目配当表

II. 専門教育

電気電子情報工学科 専門科目配当表

卒業研究履修の資格

卒業要件

III. Stop the CO2プログラム



2020年度入学生用

注：履修要綱は卒業まで使用します。決して紛失しないようにしてください。



コース制

- EA(実践的エンジニアコース)

個性(得意分野)を伸ばす→選択の自由度大

- EC(電気主任技術者コース)

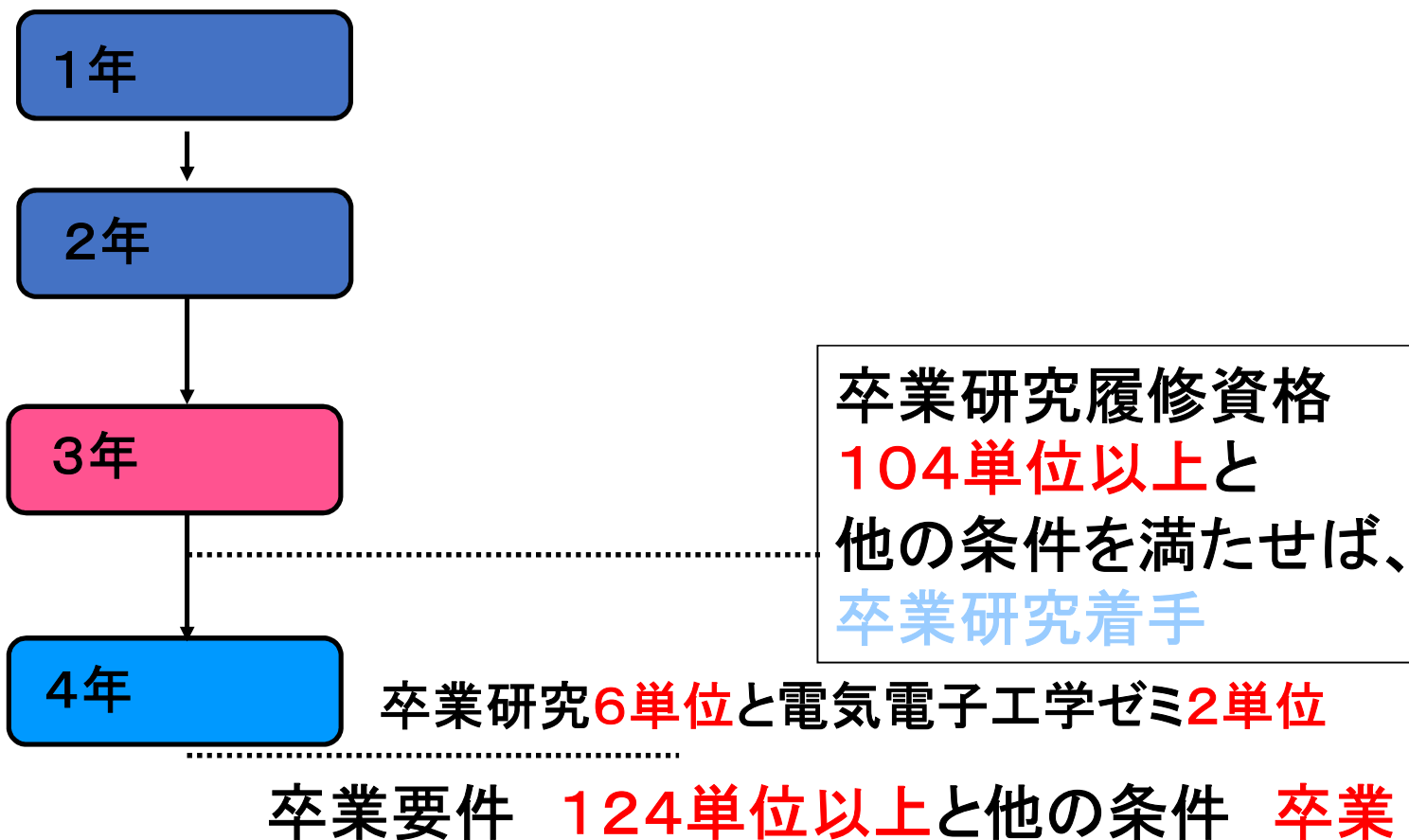
電験3種の資格取得を目指す

- ET(特別専攻)

次世代の研究および技術開発をうリーダーを目指す



進級と卒業までのプロセス



3年生の内に116単位以上と卒業要件を満たせば、4年生のときに卒業研究に集中できる！



卒研着手に関する注意事項

●配属の条件

前期終了時点で**78単位**以上修得
(後期26単位以上修得する必要があります)

●卒業研究着手条件

3年終了時に卒業研究着手要件科目(104単位以上)を習得していること。

●卒業研究 研究室配属

例年12月頃に希望調査と配属を行う



履修制限

- 表 1 に示す科目では、履修が体系的かつ段階的に進むように、履修制限を設けています。
- 履修制限のある科目では、指定された科目の単位を修得していなければ履修できません。

■ 表 1 履修制限

履修する科目名	単位修得済でなければいけない科目	対象学生
基礎電気回路Ⅱ	基礎電気回路Ⅰ	全学生
回路解析Ⅰ・Ⅱ	基礎電気回路Ⅰ	全学生
電磁波とその応用	電気磁気学ⅠまたはⅠ-EB及びⅡまたはⅡ-EB	2014年～2019年度入学生
電気磁気学Ⅲ	電気磁気学ⅠとⅡ	2020年度入学生



履修要綱 p.57 卒業研究履修の資格

右表のAはEAコース
CはECコース

特に、1年生から3年生の実験科目
は1つでも不合格があると4年生に
進級できません。

A			C		
3 年次終了時の必要単位数 104単位 (共通基盤教育：26単位以上を含む)			3 年次終了時の必要単位数 104単位 (共通基盤教育：26単位以上を含む)		
修得していなければならない科目					
スタディスキル 現代社会講座 身の回りの数学 情報リテラシー キャリア設計 キャリア開発		6 科目	スタディスキル 現代社会講座 身の回りの数学 情報リテラシー キャリア設計 キャリア開発		6 科目
英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ		3 6 科目中	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ		3 6 科目中
電気電子数学 微分積分学Ⅰ-c 又は微分積分学Ⅰ-d 基礎力学Ⅰ-c 又は基礎力学Ⅰ-d 又は基礎力学Ⅰ-a		2 3 科目中	電気電子数学 微分積分学Ⅰ-c 又は微分積分学Ⅰ-d 基礎力学Ⅰ-c 又は基礎力学Ⅰ-d 又は基礎力学Ⅰ-a		2 3 科目中
物理・化学ユニットプログラム		1 科目	物理・化学ユニットプログラム		1 科目
基礎電気回路Ⅰ 基礎電気回路Ⅱ 基礎電子回路 電気磁気学Ⅰ 電気磁気学Ⅱ		4 5 科目中	基礎電気回路Ⅰ 基礎電気回路Ⅱ 基礎電子回路 電気磁気学Ⅰ 電気磁気学Ⅱ		4 5 科目中
電気電子基礎ユニット 電気電子応用ユニット 電気電子専門ユニット 電気電子発展ユニット 又は3年特別プロジェクト		4 科目	電気電子設計製図 電気電子基礎ユニット 電気電子応用ユニット 電気電子専門ユニット 電気電子発展ユニット 又は3年特別プロジェクト		5 科目

*注1

注1) A (実践的エンジニア) コース、C (電気主任技術者) コース



履修要綱 p.59

卒業研究履修の資格 (特別専攻)

3 年次終了時の必要単位数 104単位 (共通基盤教育：30単位以上を含む)		
修得していなければならない科目		
スタディスキル 新聞理解表現演習Ⅰ、新聞理解表現演習Ⅱ 実践プレゼンテーション・スキル 社会時事・討論演習 グローバル・コミュニケーション 社会・経済事情 技術者倫理 情報リテラシー キャリア設計 キャリア開発 早期インターンシップ準備演習 早期インターンシップ		13科目中10科目
ReadingⅠ ReadingⅡ ReadingⅢ ReadingⅣ ListeningⅠ ListeningⅡ ListeningⅢ ListeningⅣ 科学技術英語Ⅰ 科学技術英語Ⅱ Reading and ListeningA-1 Reading and ListeningB-1 Reading and ListeningA-2 Reading and ListeningB-2		14科目中10科目
解析学Ⅰ 線形代数学 物理学A 物理学B 物理・化学ユニットプログラム		5 科目
基礎電気回路Ⅰ 基礎電気回路Ⅱ 電気磁気学Ⅰ 電気磁気学Ⅱ 回路解析Ⅰ 回路解析Ⅱ 基礎電子回路 電気電子基礎ユニット 電気電子応用ユニット		9 科目
電気電子専門ユニット 3 年特別プロジェクト 1 年生特別専攻ゼミⅠ 1 年生特別専攻ゼミⅡ 2 年生特別専攻ゼミⅠ 2 年生特別専攻ゼミⅡ		6 科目



履修要綱 p.58
卒業要件

教 育 区 分			必選別	卒業必要単位数		* 注 1	
				A	C		
共通基盤教育	導 入 系		必修	1	1		
	倫 理 系		必修	—	—		
			選択	2	2		
	人 文 社 会 系		必修	2	2		
			a 群	選択	4		4
			b 群	選択	2		2
			c 群	選択	2		2
	倫理系、人文社会系（自由選択）		選択	2	2		
	健康・スポーツ系		選択	1	1		
	英 語 基 礎 系		選択	4	4		
	言 語 応 用 系		選必	—	—		
			選択	3	3		
	数 理 情 報 系		必修	4	4		
			選択	2	2		
キ ャ リ ア 系		必修	3	3			
			(小計)	(32)	(32)		
専 門 教 育			必修	40	60		
	専 門 基 礎 導 入	a～c 群	選必	7	7		* 注 2
	専 門 基 礎		選択	8	4		* 注 3
	専 門 基 礎 ・ 専 門		選必	—	4		
	専 門	a 群	選必	2	2		* 注 4
			選択	22	2		
			選択	—	—		
			(小計)	(79)	(79)		
任 意				13	13	* 注 5	
合 計				124	124		

注1) A（実践的エンジニア）コース、C（電気主任技術者）コース

注2) 各コースともa、b、d群において各1科目を択一し修得すること。

注3) Cコースは専門基礎および専門の選択必修科目の中から2科目以上を選択し修得すること。対象科目は「プログラミング入門」「電気通信工学」「コンピュータ工学」「光エレクトロニクス」「デジタル通信とネットワーク」

注4) a群から1科目を択一し修得すること。

注5) 任意とは、以下の修得単位を示す。

共通基盤教育・専門教育の卒業要件をオーバーした修得単位、他コース・他学科・他大学科目、外国語系科目、留学生科目、Stop the CO₂プログラム科目、自由科目、教職に関する一部修得単位



履修要綱 p.60
卒業要件
(特別専攻)

教 育 区 分		必選別	卒業必要単位数
共通基盤教育	導 入 系	必修	1
	倫 理 系	選必	2
	人 文 社 会 系	必修	6
		a群 選択	2
		b群 選択	2
		c群 選択	2
	健康・スポーツ系	選択	1
	英 語 基 礎 系	必修	8
	言 語 応 用 系	必修	6
	数 理 情 報 系	必修	2
	キ ャ リ ア 系	必修	6
		(小計)	(38)
専 門 教 育	専 門 基 礎 導 入	必修	15
	専 門 基 礎	必修	28
	専 門	必修	21
		選択	22
		(小計)	(86)
合 計			124



3年の成績表(EAコースの例)

区 分	卒業要件	取得単位					合計	卒業不足	卒研不足	履修中
		1年	2年	3年	4年	認定				
導入系	1	1					1			
倫理系	2			2			2			
人文社会系	10	8	6				14			
倫理人社自由	2						0			
健康スポーツ系	1	2					2			
英語基礎系	4	2	1				3			
言語応用系	3	4					4			
数理情報系	6	6					6			
キャリア系	3					3	3			
共通基盤選択										
共通基盤合計	3									
卒業研究:6単位 電気電子工学ゼミ:2単位										
専門導入必修										
専門導入選必										
専門導入選択										
専門基礎必修	16	9	7							
専門基礎選必	6		6							
専門基礎選択	8	4	4				8			
専門 必修	12			4			4	8		
専門 選必	2			2			2			
専門 選択	22		4	6			10			
専門教育選択	—									
任意	13		6	5		2	13			
総合計	124	47	37	21		5	110	8		

3年終了時の理想的な成績例

区 分	卒業要件	取得単位					合計	卒業不足	卒研不足	履修中
		1年	2年	3年	4年	認定				
導入系	1	1					1			
倫理系	2			2			2			
人文社会系	10	4	2	2			8	2		2
倫理人社自由	2						0			
健康スポーツ系	1	2					2			
英語基礎系	4	1	1				2	2	1	1
言語応用系	3	4	2				6			
数理情報系	6	6					6			
キャリア系	3					3	3			
共通基盤選択	—									
共通基盤合計	32	18	5	4		3	30	4	1	3
専門導入必修	6	3	3				6			
専門導入選必	7	8					8			
専門導入選択	—			2			2			
専門基礎必修	16	6	7	3			16			
専門基礎選必	6		6				6			
専門基礎選択	8	4	4				8			
専門 必修	12			4			4	8		
専門 選必	2						2	2		2
専門 選択	22		4	8			12	10		10
専門教育選択	—									
任意	13		4	2			6	5		
総合計	124	39	33	23		3	100	29	1	15

3年前期時の成績例

前期、英語が
不合格した場合



後期に履修し
合格すると英語
に関する卒研
着手を満足する



卒業には、不足の
英語を4年次に
受講し、試験に
合格しなければ
ならない



国家資格に関する説明（卒業後）

- ・第二種電気工事士の筆記試験免除

所定の科目を修得し卒業した場合、申請により筆記試験が免除となる。

- ・電気主任技術者免状

所定の科目を修得し卒業した場合、実務経験により免状を申請できる。

- ・電気通信主任技術者試験の一部免除

所定の科目を修得し卒業した場合、申請により、電気通信主任技術者試験のうち、「電気通信システム」の試験科目が免除となる。

- ・工事担任者試験の一部免除

所定の科目を修得し卒業した場合、申請により、工事担任者試験のうち、「電気通信技術の基礎」の試験科目が免除となる。



以上で説明を終わります.

